



## 第 9 回 姫川砂防事務所研修会を開催しました

12月1日(木) 13:30~16:40 小谷村役場 多目的ホール

- 1) 小谷村とセネガル ～外からの視点で～  
講師：段原 晴美 小谷村 観光振興課 特産品準備室  
地域おこし協力隊員
- 2) 大規模土砂災害の教訓～東日本大震災・台風12号をふりかえって～  
講師：岡本 正男 全国治水砂防協会理事長

第1号で掲載しました姫川砂防事務所研修会も、回を重ね第9回目の開催となりました。

今回は、小谷村地域おこし協力隊の段原隊員と全国治水砂防協会の岡本理事長を講師に招き、上記の演題で研修を行いました。

段原隊員には、青年海外協力隊に参加した現地での体験談や地域活性化に求められるもの、また、岡本理事長には、今年発生した地震・台風などによる土砂災害の発生状況や警戒避難体制について、行政と住民の役割分担、地域防災力の向上等の内容で研修を受けました。

異常気象による災害の発生が懸念される最近の状況から、大変有意義な研修となりました。

関係機関・両村役場・管内土木建設業・当所職員等約50名が参加しました。



## J R西日本との情報共有会議

.....



<濁沢の視察状況>

12月1日にJR西日本と、「鉄道安全輸送に関わる地域防災情報共有のための連絡会議」を行いました。

会議にはJR西日本金沢支社から7名のほか、小谷村、大町建設事務所、当所からは木洞課長以下3名が出席し、南小谷駅以北JR大糸線沿線の危険箇所について情報共有を行いました。

濁沢の土石流監視連絡体制や大網の地すべり観測結果の情報提供などを行い、相互に意見交換をして緊急時等の対応を再確認しました。

また、濁沢については溪流の状況を視察すると共に、テレビカメラや土石流センサーの位置等についても確認しました。

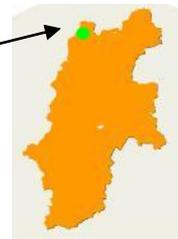
今後もJR西日本と協力し、大糸線の安全運行に寄与していきたいと思っております。

## 現場紹介

通常砂防工事  
湯原沢 小谷村 湯原

### 【湯原沢】

長野県の北端部に位置し  
平成8年12月に土石流  
災害が発生した蒲原沢に  
隣接した急勾配の溪流



平成19年から始めた湯原沢第五号堰堤が完成しました。



湯原沢は雨が降ると  
大量の土砂が出るの  
で、工事の安全には特  
に気を遣いました。雨  
で作業が中断するこ  
ともたびたびありま  
した。



特に今年5月連休明けの雨は  
凄く、たった1回の雨で堰堤の  
裏を埋め尽くしてしまいました。  
下流ではまだ工事は途中の  
段階でしたが、堰堤が出来てい  
たおかげで下流の住宅は何の  
影響もなく、砂防工事の効果  
を実感しました。

## 白馬高校の授業に参加しました

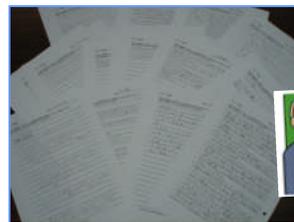
11月30日に、白馬高校の総合的学習の授業に講師として参加し、建設業や砂防事業について説明を行いました。当日は、1年生約60名を対象に「地域で働く人の話を聞く」と題した授業で、小谷村今井工務店の宮本さん、糸魚川市笠原建設の渡辺さん、当所の丸山砂防第二係長が講師として参加しました。

「土木」についてクイズ形式で勝抜き戦を行ったり、現在の仕事の内容を体験談を交えて紹介するなど、約1時間の授業を楽しく過ごさせていただきました。

後日、生徒の皆さんから「建設業に興味を持った」「国民の命を守る大切な仕事だと分かった」など、多くの感想をいただきました。

白馬高校の皆さん、ありがとうございました。

今回の授業が、今後の生徒の皆さんの進路を考える上での参考になれば幸いです。



<多くの感想をいただきました>

## 所長あいさつ

12月24日(土)、管内スキー場にスキーに行きました。家族連れや若い外国人スキーヤー・ボーダーが散見されるなど、明るい兆しも見え始めていると感じました。

去る3月11日には未曾有の東日本大震災があり、災害に対する住民意識が大きく変わった年であったと思います。

今後も地域の皆様が安心安全に暮らせるために、気持ちを新たにして「防災・減災対策」に取り組んでまいります。

来年は日本が震災・原発問題を克服するとともに、白馬、小谷村民一人一人が健康で活力ある年になりますよう祈念して年末のあいさつといたします。

